



なつまつりにわかがみ  
**「夏祭浪花鑑」ゆかりの地**

たじまちょう  
**田島町**

物語の主人公である団七が住んでいたと設定されている。

つりぶねさぶ いえ  
**釣船三婦の家**

床本では明らかではないが、この付近に釣船三婦の家があったと設定されていることが推定できる。

こうづぐう  
**高津宮**

「夏祭浪花鑑」では、高津宮の夏祭りの場面が描かれている。クライマックスに登場する、祭りのだんじり囃子は高津宮のもの。

ながまちうら  
**長町裏**

「長町裏の段」の舞台。釣船の三婦の家から下寺町の方へ琴浦を連れ出した義平次を、団七が長町裏で追い付き、ついには斬ってしまう。

資料：「摂州大坂大絵図 全 延享元年」(大阪歴史博物館所蔵)より抜粋  
 (私的使用の場合を除き、古地図の複製や転載を禁止します)  
 ゆかりの地の位置は、推定によるものや諸説ある場合があります。